

「GREEN×EXPO 2027 における共創プロジェクト業務委託」
に関するプロポーザルに係る提案書評価基準

表 1 の評価項目及び重みづけのもと、評価を行います。

各評価項目の評価の視点は表 2 のとおりとし、採点が同点の場合は、評価事項のうち、提案内容の合計点数で再評価を行い、受託候補者を特定します。

表 1 基本的評価事項

評価項目 (配点)	評価の着目点		配点	評価	評価点
業務実績 (30点)	管理技術者	本業務に生かすことのできる過去の実績があるか	10		
	担当技術者	本業務に生かすことのできる過去の実績があるか	10		
	業務実施体制	業務実施体制が整っているか	10		
提案内容 (50点)	3 (1) について、業務の進め方、業務上の課題及び解決方法、特に重視する項目に関して妥当な提案か		20		
	本業務の趣旨・目的の十分な理解に基づいた具体性のある提案か		15		
	独自の発想・視点を持った提案か		15		
ヒアリング (20点)	取組意欲が感じられるか		10		
	理解力や専門技術力はあるか		10		
ワーク・ライフ・バランスに関する取組等 (6点)	次の項目を満たしているか ■ 次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定（従業員 101 人未満の場合のみ加算）		1		
	■ 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定（従業員 101 人未満の場合のみ加算）		1		
	■ 次世代育成支援対策推進法による認定の取得（くるみんマーク）、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定の取得、又は、よこはまグッドバランス企業認定の取得		1		
	■ 青少年の雇用の促進等に関する法律に基づくユースエール認定の取得		1		
	■ 障害者雇用促進法に基づく法定雇用率 2.5%の達成		1		
	■ 健康経営銘柄、健康経営優良法人（大規模法人・中小規模法人）の取得、又は、横浜健康経営認証の AAA クラス若しくは AA クラスの認証		1		
評点の合計（106 点満点）					

- (1) 予定技術者の業務実績及び業務実施体制は、A、C、E の 3 段階評価を行う。
- (2) 提案内容及びヒアリングは、A、B、C、D、E の 5 段階評価を行う。
- (3) 評価点について、次のように配点を行う。

配点に $A=5/5$ 、 $B=4/5$ 、 $C=3/5$ 、 $D=2/5$ 、 $E=1/5$ を乗じて算出する。

ア 予定技術者の業務実績及び業務実施体制の各項目

配点 10 点 $A=10$ 点、 $C=6$ 点、 $E=2$ 点

イ 提案内容の各項目

■業務説明資料 3 (1) について

配点 20 点 $A=20$ 点、 $B=16$ 点、 $C=12$ 点、 $D=8$ 点、 $E=4$ 点

■業務説明資料 3 (1) についてを除く

配点 15 点 $A=15$ 点、 $B=12$ 点、 $C=9$ 点、 $D=6$ 点、 $E=3$ 点

ウ ヒアリングの各項目

配点 10 点 $A=10$ 点、 $B=8$ 点、 $C=6$ 点、 $D=4$ 点、 $E=2$ 点

- (4) ワーク・ライフ・バランスに関する取組の評価については、表 1 の「評価の着目点」に記載した項目について 1 つ満たすごとに 1 点を加算する。
- (5) D、E 評価のあるものは、原則として選定しない。

表2 評価の視点

評価項目	評価の着目点		評価				
			A	B	C	D	E
業務実績	管理技術者	同種又は類似業務の実績の内容	本業務に生かすことができる業務実績が十分ある※1		本業務に生かすことができる業務実績がある ※2		本業務に生かせられると考えられる業務実績がない
	担当技術者	同種又は類似業務の実績の内容	本業務に生かすことができる業務実績が十分ある※1		本業務に生かすことができる業務実績がある ※2		本業務に生かせられると考えられる業務実績がない
	業務実施体制	業務実施体制が整っているか	整っている		どちらともいえない		整っていない
提案内容	業務の進め方、業務上の課題及び解決方法、特に重視する項目に関して妥当な提案か		妥当性があり優れている	妥当である	一部妥当性が認められる	どちらともいえない	妥当ではない
	業務の趣旨・目的の十分な理解に基づいた具体性のある提案か		十分な理解に基づいた具体性のある提案である	理解に基づいた提案である	どちらともいえない	あまり理解に基づいた提案ではない	理解に基づいた提案ではない
	独自の発想・視点を持った提案か		独自の発想・視点を持った、優れた提案である	独自の発想・視点を持った提案である	どちらともいえない	独自の発想・視点がやや乏しい提案である	独自の発想・視点が乏しい提案である
ヒアリング	取組意欲の感じられる提案か		強い意欲が認められる	意欲が認められる	どちらともいえない	あまり意欲が認められない	意欲が認められない
	理解力や専門技術力はあるか		特に優れている	優れている	どちらともいえない	あまり妥当ではない	妥当ではない
ワーク・ライフ・バランスに関する取組	表1の「評価の着目点」に記載した項目を満たしているか		項目について1つ満たすごとに1点を加算する				

※1 国際博覧会、オリンピック等の国際規模のイベントについて実績がある

※2 全国都市緑化フェア、国民体育大会など全国規模のイベントについて実績がある